



# やぐもだい

令和6年4月26日  
調布市立八雲台小学校  
校長 上田 義孝  
<http://www.chofu-schools.jp/yagumodai-sho/>



## 「新緑の季節の中で」

校長 上田 義孝

新年度が始まり1か月がたとうとしています。子どもたちは、少しずつ新しい学級になれ、自分らしく、そして元気に学校生活を送っています。6年生は学校のリーダーとして様々な活躍が見られます。登校後の1年生の手伝いでも、やさしく声をかけている姿があります。1年生も、最初のころは緊張していたようですが、徐々に言葉を交わすようになってきています。

その1年生は、4月19日に1年生を迎える会に参加しました。今年度初めて全校が一同に集まりました。校歌や八雲っ子の歌、クイズやブンブンゴマのプレゼントなど、各学年が1年生に向けて、心のこもった気持ちを伝えました。1年生は、元気に「1年生になったら」を歌い、小学校生活の仲間入りです。1年生全員が友達になったら「友達104人できるかな」と、歌の歌詞を変えましょう。

5・6年生の委員会活動（児童会活動）も始まりました。朝の放送を担当する放送委員会、花の世話をする美化委員会、学校全体の会を支える代表委員会など、7つの委員会があり、それぞれ活躍をしてくれています。その頑張りを1年生から4年生までの子供たちは見えています。このようにして、5・6年生の素晴らしい活動が受け継がれていくのだと思いました。

明日から連休に入ります。飛び石連休ではありますが、様々な過ごし方があると思います。すてきな日々を過ごしてほしいと願っています。しかしながら、様々な感染症は下火になってきているとはいえ、無くなったわけではありません。体調に十分注意をお願いします。そして交通事故にあわないよう、気を付けて過ごしてほしいと思います。ご家庭でも、ぜひ「信号が青になっても飛び出さない」「必ず自分の目で車が来ないことを確かめてから横断歩道を渡る」「アイコンタクト」などをお話いただき、安全にお過ごしください。

また、公共の場でのマナーを学ぶことや、普段の家庭生活の決まり事の確認には良い機会です。お手伝いを通して、いろいろな経験をする良いチャンスでもあります。家庭生活の充実が、学校での集団生活の学びには必要です。ぜひ有意義な日々をお過ごしいただきたいと思います。

連休後再び、元気な子どもたちに会えることを楽しみにしています。